～地域と共に未来を『創る』～
地域を支える広島銀行の取り組み

２０１５年７月

広島銀行

安芸府中支店

平素より広島銀行に対し、ご理解とご支援を賜り、誠に有り難うございます。

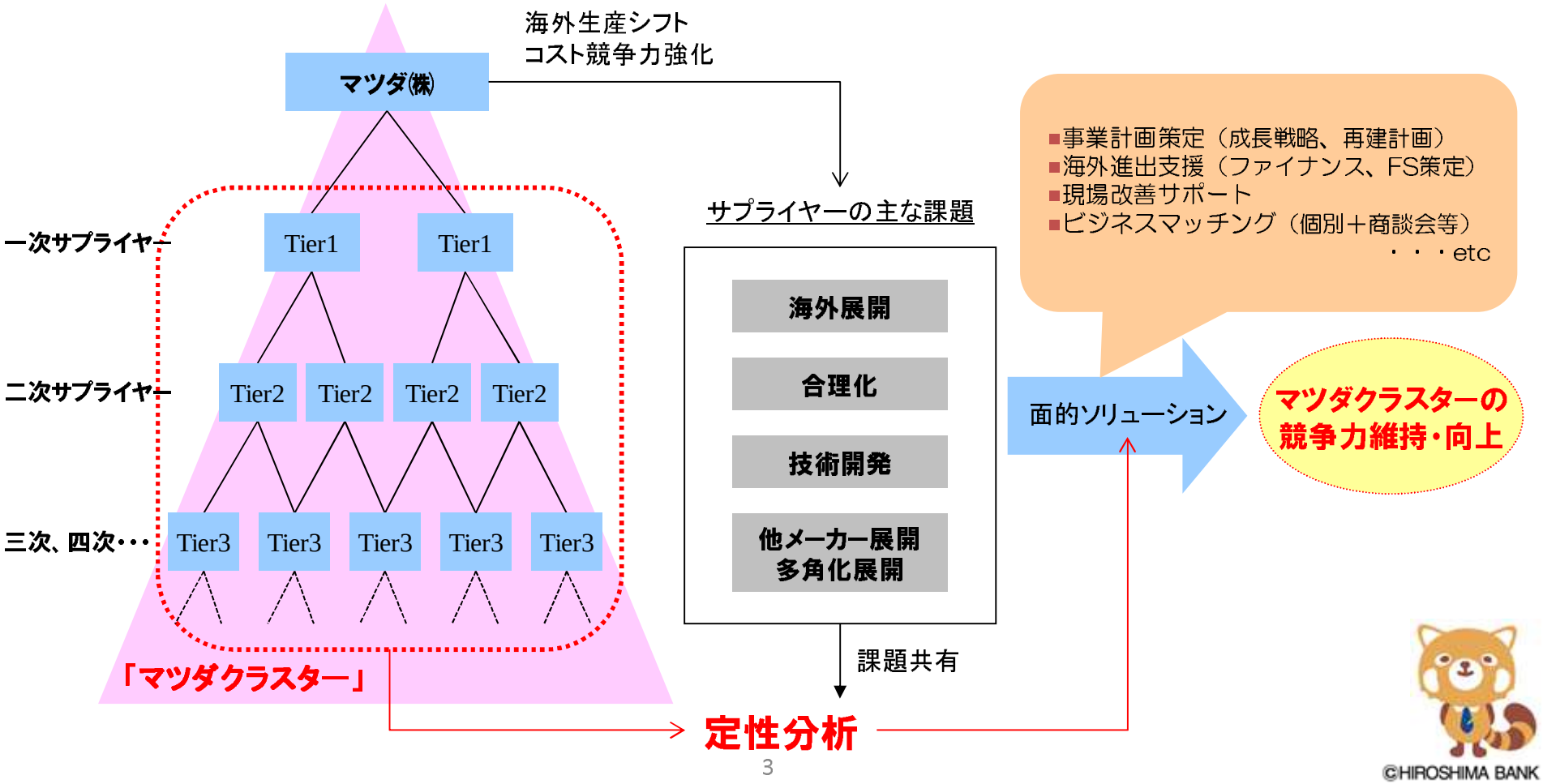
広島銀行は、地域金融機関として地域活性化に向けた取組みをこれまで展開してきました。今後も「地方版総合戦略」の策定に協力し、地方公共団体と連携しながら全行を挙げて地方創生に積極的に取組んでいきます。

当行を取巻く環境は、人口や事業所数の減少による地域経済の縮小など、厳しい局面を迎えつつあります。

このような環境の下で、当行は、地域のお客さまの持続的成長に貢献し、業務領域の拡大を通じてお客さまの裾野を拡げ、地域全体を発展させていくという、地域金融機関の本質的な役割を果たしてまいります。

１．自動車産業への取組み①

- 広島県には、マツダ㈱を中心に、数多くの部品メーカー（サプライヤー）が集積（クラスター）しております。
- 当行では**融資部に自動車関連審査担当、法人営業部に自動車関連担当**を設置し、この「マツダクラスター」全体をお取引先の対象と捉えております。
- 当行では、マツダ㈱や自動車業界の現状把握・動向分析を行い、地域経済への影響が大きいサプライヤー（Tier1、2、3・・・）のお取引先の経営改善支援や海外進出支援等を積極的に実施しております。

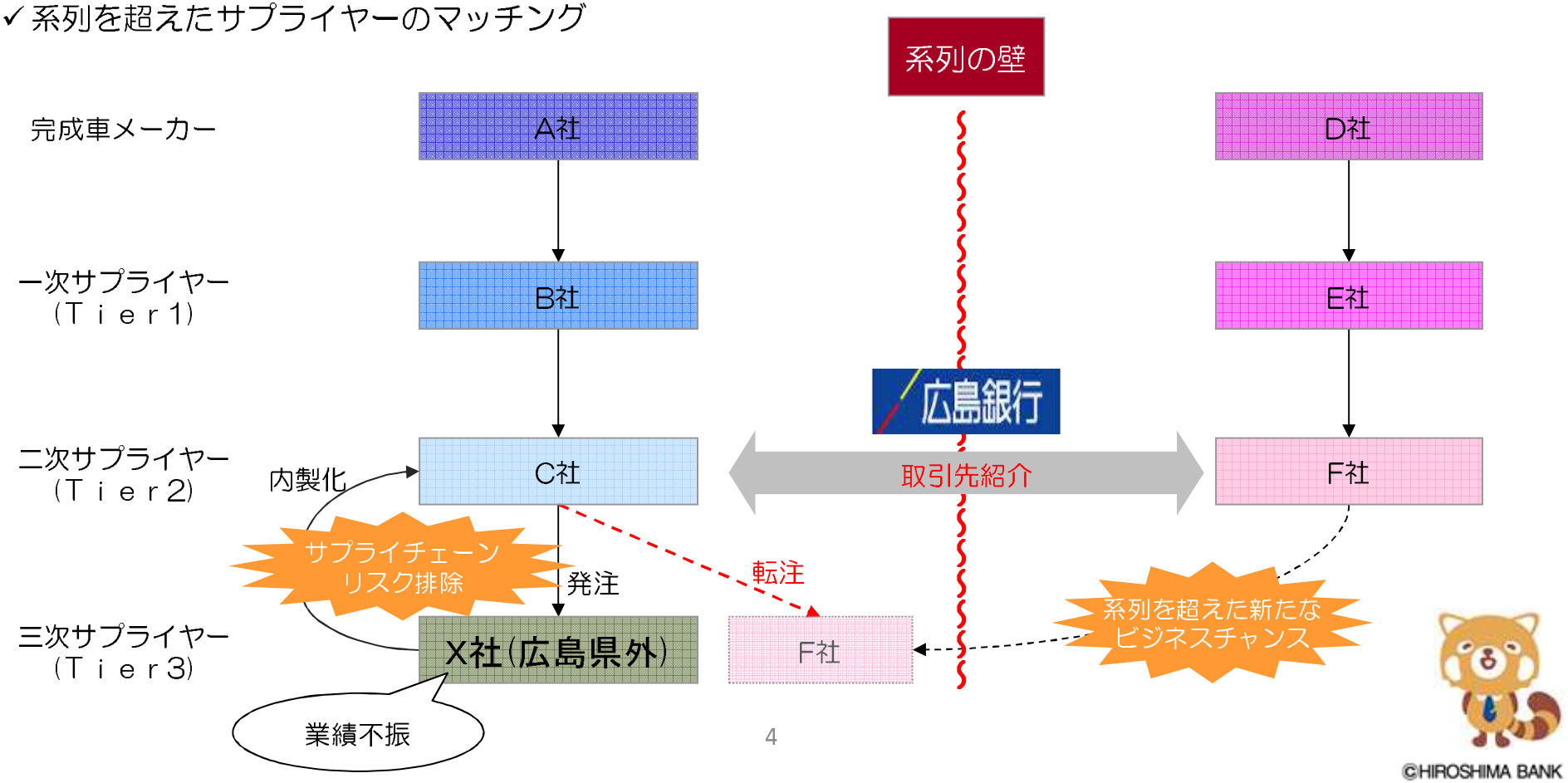


©HIROSHIMA BANK

1．自動車産業への取組み②

- 完成車メーカーA社の二次サプライヤーであるC社では、広島県外のX社に一部部品を外注していましたが、X社の業績不振に伴うサプライチェーンリスク(安定供給責任リスク)を回避をする目的で、内製化を進めていました。
- 一方、完成車メーカーD社の二次サプライヤーであるF社では、D社の海外生産シフト等による国内工場の生産減少の影響で、売上及び収益が減少傾向にありました。その為、D社系列以外の領域での受注機会を模索していました。
- 当行では、C社とF社のニーズを汲み取り、完成車メーカーA社とD社の系列の枠を超えた取引開始機会の場を提供しました。

✓系列を超えたサプライヤーのマッチング



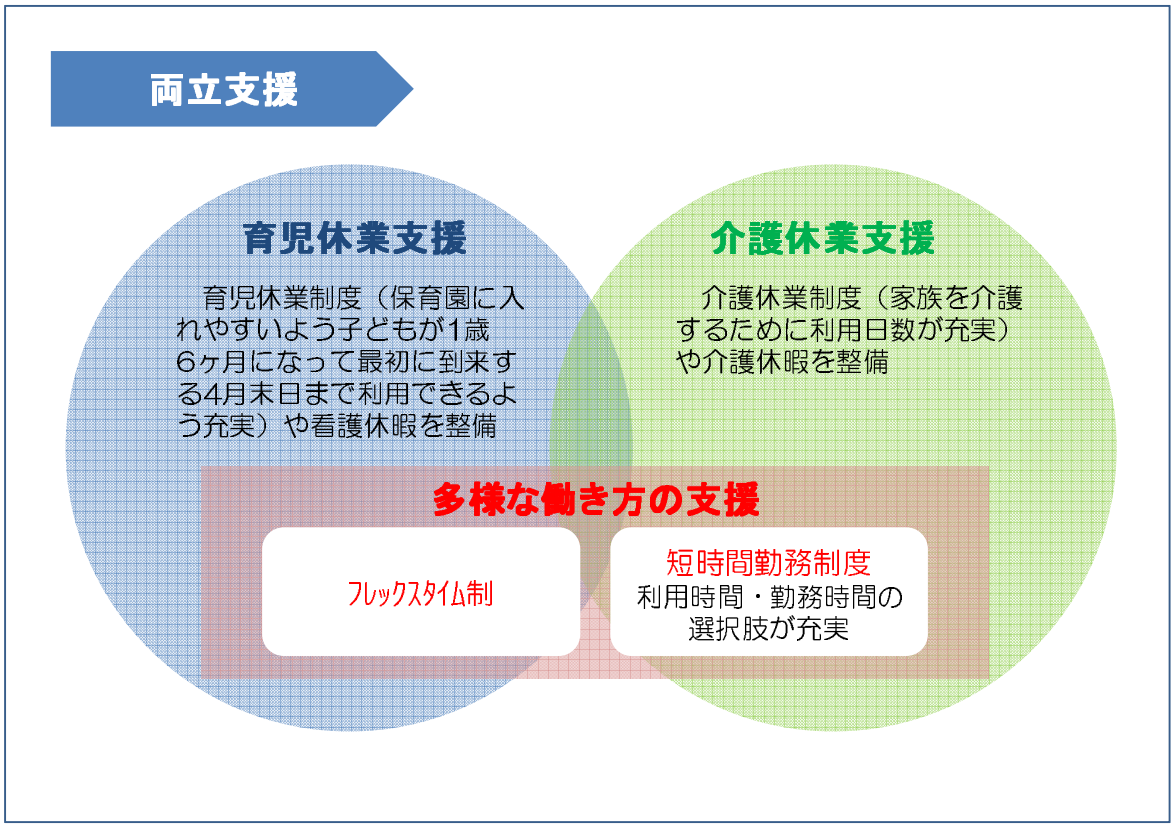
©HIROSHIMA BANK

2．明るく働きがいのある企業づくり①

■ 当行は、仕事と家庭を両立しながら、職員一人ひとりが持てる能力を最大限に発揮し、いきいきと働ける「明るく働きがいのある企業づくり」のための取り組みを推進しています。

●女性の活躍に向けた取組み

当行の制度は、育児介護休業法を上回る対応を実施しており、両立支援制度が充実しています。



●「均等・両立推進企業表彰」を受賞

仕事と家庭を両立しながら、職員一人ひとりが持てる能力を最大限に発揮し、いきいきと働ける「明るく働きがいのある企業づくり」のための取り組みが認められ、厚生労働省が主催する「均等・両立推進企業表彰」において、平成２２年度均等推進企業部門「厚生労働大臣優良賞」に引き続き、**ﾌｧﾐﾘｰ・ﾌﾚﾝﾄﾞﾘｰ企業部門「厚生労働大臣優良賞」**を地方銀行で初めて受賞しました。

また、平成１９年度に新制度になって以降、均等推進企業部門およびﾌｧﾐﾘｰ・ﾌﾚﾝﾄﾞﾘｰ企業部門の両部門において「厚生労働大臣優良賞」を受賞したのは、全国で2社目となります。

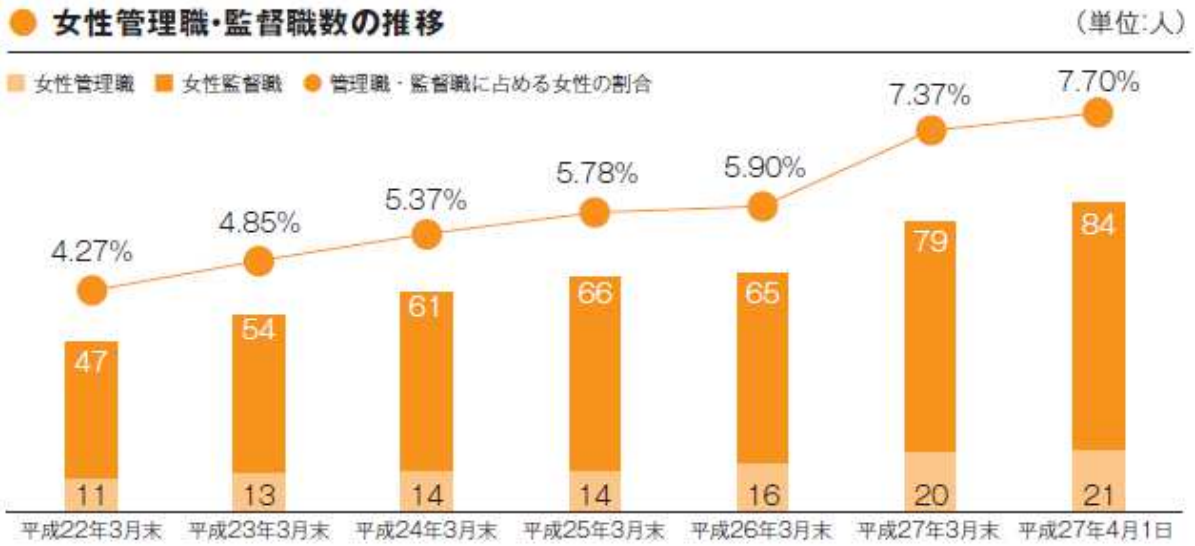
（平成26年12月現在）

©HIROSHIMA BANK

2．明るく働きがいのある企業づくり②

●女性の活躍に向けた取組み

女性の管理職・監督職数を平成30年3月末までに150名以上にするという目標を掲げ、キャリアアップを目指す女性をサポートするため、研修プログラムを新設するなどの取り組みを進めています。



広島県との認可事業所内保育施設の共同利用

地方創生に向けた取組み、及び職員一人ひとりが仕事と家庭を両立しながら持てる能力を最大限に発揮し、いきいきと働ける「明るく働きがいのある企業づくり」の一環として、広島県が設置する認可事業所内保育施設について、子ども・子育て支援新制度を活用し、広島県と共に利用することとしました。

タイプ	認可事業所内保育施設 （子ども・子育て支援新制度による認可施設）
場所	広島県庁東館1階
利用対象者	広島県庁職員、広島銀行職員及び地域の一般利用者
定員	18名
受入年齢	3歳未満迄
運営	広島県の公募により選定した外部業者が運営
開所時期	認可を受ける広島市等と協議の上、決定

©HIROSHIMA BANK